



きじま平



4月28日、新型コロナウイルス感染拡大防止のために休校となっていた木島平小学校で分散登校が行われました。

この日に登校した1・4・6年生の児童たちは、1週間ぶりの友達との再会を喜んだり、校庭で元気に遊んだりしていました。

5

令和2年

主な内容

- | | |
|------------|---------|
| ☆広報きじま平 | 2～15・32 |
| ☆議会だより | 16～25 |
| ☆館報生き活き木島平 | 26～29 |
| ☆社協だより | 30～31 |

取り組もう！ ごみの減量・分別・リサイクル

私たちの生活で必ず出るごみの処分は、皆さまの税金でまかなわれていることをご存知ですか。
ごみの処分量を減らすと、処理に必要な金額も減らすことができます。
身近な存在で普段あまり意識しないごみを、意識して活用できるように努めましょう。

【生活環境係 内線122】

広報

きじま平

No.560
令和2年



特集

取り組もう！
ごみの減量・分別・リサイクル

燃やせるごみの
処理経費

約 4,487 万円



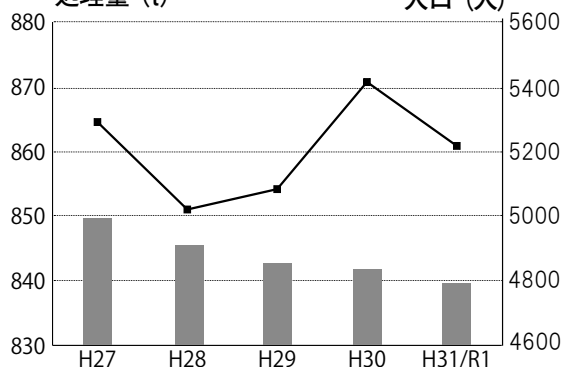
昨年度、村で出された燃やせるごみの処理量は年間約861t、村民1人あたりに換算すると179kg、1日あたり1人491gを燃やせるごみとして処理している計算になります。
費用は、村全体で約4487万円、1人あたり約9353円かかったことになりました。
ごみの処理は、多くの人の苦労と皆さまの税金でまかなわれています。生ごみの水切り、資源ごみの分別など、できることから少しずつ実践しましょう。

村の可燃ごみ
処理量
と
住民基本台帳
人口の推移

年 度	人口 (人)	可燃ごみ 年間重量 (kg)	1人あたり 年間重量 (kg)	1人あたり 1日重量 (g)
平成 27 年	4,998	864,530	172	473
平成 28 年	4,908	851,010	173	475
平成 29 年	4,857	854,160	175	481
平成 30 年	4,848	870,720	180	492
平成 31 年 令和 元年	4,797	860,839	179	491

処理量 (t)

人口 (人)



グラフで次の2つを表示
・折れ線グラフ：ごみ処理量
・棒グラフ：人口

※人口は減少していますが、
燃やせるごみの処理量は
横ばいとなっています。

発行：木島平村
編集：広報編集委員会

3

村民税・県民税の 特別徴収について

事業所などにお勤めで、給与の支払いを受けている方は、村民税・県民税の納付方法が原則、給与からの特別徴収（天引き）となります。

給与からの特別徴収が実施される方へは、5月末までにお勤めの事業所などを通じて年税額をお知らせします。ご確認ください。

●事業者の皆さまへ

毎月の納税には次の方法のいずれかをご利用ください。

①納入書払い 納入通知書により納入をお願いします。

・納入場所

木島平村役場 ながの農協

八十二銀行 長野県信用組合

長野信用金庫 郵便局

②口座振替 口座振替依頼書を提出すると口座振替ができます。

・次の金融機関で口座振替を

ながの農協 八十二銀行

長野信用金庫 長野県信用組合

③地方共通納税システムによる

電子納税システム

手続きが必要ですので、詳しくは

地方税ポータルシステム公式ウェブ

サイトをご覧ください。

【税務係 内線112】

軽自動車税（種別割）の 納付はお早めに

4月1日現在の原動機付自転車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車、軽自動車等の所有者または使用者へ、5月上旬に軽自動車税（種別割）の納税通知書（納付書）をお送りしました。

①納付書払いの方

届いた納税通知書により、6月1日（月）までに納付してください。

②口座振替の方

納税通知書に記載された指定口座から5月25日（月）に振替えますので、前日までに残高の確認をお願いします。

●納付場所

木島平村役場 ながの農協

八十二銀行 長野信用金庫

長野県信用組合

※令和元年10月から、「軽自動車税」は「軽自動車税（種別割）」に名称が変わりました。

【税務係 内線111】

工業統計調査に ご協力をお願いします

6月1日現在で、工業統計調査を実施します。

●調査の目的

本調査は、製造業を営む事業所を対象に、1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。本調査は、国の重要な統計調査であり、調査結果は国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として使われるほか、大学や民間の研究機関等においても広く利用されています。

●調査期間

調査をお願いする製造事業所には、5～6月にかけて、調査票を統計調査員がお届けするか、国から直接郵送でお届けします。

●その他

○同時実施中の経済構造実態調査の対象事業所では、両調査にご協力ください。

○統計法に基づき調査内容の秘密は保護されますので、正確なご記入をお願いします。

【政策情報係 内線114】

狂犬病の予防注射期間の延長の お知らせ

今年度の狂犬病予防注射期間は6月30日（火）までとされていましたが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴い、12月31日（木）まで延長することとなりました。

急いで予防注射を受ける必要はありませんので、動物病院の混雑回避のため、事前にお電話してから受診してください。

【生活環境係 内線122】



お通夜
御葬儀
家族葬
ご法要

事前相談、承ります ☎ (0269) 62-2677

樋口造花店 セピアホール樋口 検索

※政策情報係では広報誌に掲載する有料広告を募集しています。
【政策情報係 内線114】

有料広告

国民年金保険料は 納付期限までに納付を

令和2年4月から令和3年3月分までの国民年金保険料は、月額1万6540円です。

●納付方法

保険料は、日本年金機構から届く納付書により、金融機関、郵便局やコンビニで納めてください。また、クレジットカードによる納付や、便利でお得な口座振替もあります。

●お早めの納付を

未納のまま放置すると、督促を受けることとなります。指定された期限までに納付しない場合は、延滞金が課されるだけでなく、財産を差し押さえられることがありますので、早めに納付しましょう。

●納付が困難な場合は

経済的に納付が困難な場合は、「保険料免除制度」や納付が猶予される「納付猶予制度（50歳未満）」、また学生の人が年金保険料の納付を先送り（猶予）できる「学生納付特例制度」もありますので、希望される方は生活環境係にご相談ください。

【生活環境係 内線121】

献血に安定的な協力を

●血液が不足しています

新型コロナウイルス感染症対策により緊急事態宣言が出されましたが、血液は長期間の保存ができませんので、献血の継続が必要です。

●献血にご協力を

献血会場へ出かける際は、マスクの着用、手洗い、入口出口でのアルコール消毒などの感染予防と体調管理をして、引き続き献血にご協力をお願いします。

●献血は各会場で

○各所献血ルーム（※）

○移動バス

※詳しい対応については献血ルームへお問い合わせください。



献血に関する情報
長野県赤十字血液センター

【健康福祉係 内線125】

ふう太ネット木島平（情報通信施設）から お知らせ



ふう太ネット木島平（情報通信施設）に加入しませんか

光ケーブルにより、テレビ放送やふう太ネット（ケーブルテレビ）の視聴、村内有線電話利用、宅内放送（緊急放送・音声告知放送）を提供しています。

また、光回線を利用したインターネットの利用にはふう太ネットへ加入が必要です。（プロバイダーの申込みは別途必要です）

●加入負担金

11万円（税込）

●月額使用料

2200円（税込）

●問合せ

政策情報係 内線115



光ケーブルに届く前に、樹木の剪定・伐採にご協力ください

村には、情報通信施設用の光ケーブル網があります。この光ケーブルは電力線や電話線と違い、特殊で高価な機械でしか接続できず、設置には高い費用がかかります。

光ケーブルに限らず、電力線、電話線に樹木や生け垣が届きそうな場合は早めに剪定・伐採をお願いします。突風や台風により、幹や枝などこすれ、断線の原因となります。なお、電力線については作業に危険を伴う場合がありますので、次の連絡先へお問い合わせください。

●問合せ

○電力線 中部電力飯山営業所

☎0120-9841550

○電話線 局番なしの113

○村光ケーブル 政策情報係

内線115

ご存知ですか 人権擁護委員制度

「6月1日は人権擁護委員の日」
全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に皆さんとともに一層の人権思想の啓発に努め、人権の守られる明るい社会を目指しています。

村では、次の皆さんが人権擁護委員として活躍しています。



山崎 堯さん
(中 村)



小林 恵子さん
(南 鴨)



関 光正さん
(西 町)

差別、虐待、いじめなどに関する問題、家庭内における様々な問題など、お気軽にご相談ください。

【人権推進室】

0269-82-2041



申請してみよう

9月からマイナンバーカードを使ったお得な制度

マイナポイント制度が始まります

手続きは簡単 3ステップ！

Step1

「マイナンバーカード」を取得する

役場窓口、パソコン、スマートフォン、郵便、マイナンバー対応の証明用写真機から申請し、後日役場窓口でお受取りください。

役場窓口では無料で申請できますので、ぜひご利用ください。

Step2

「マイキーID」を設定する

役場窓口のほか、パソコンやスマートフォンから設定できます。

※専用のカードリーダーや、対応しているスマートフォンが必要となる場合があります。

Step3

「マイナポイント」に申し込む

専用サイトでお使いの「キャッシュレス決済サービス」を選択し、マイナンバーカードを使って申し込みください。

※7月以降に受付を開始します。

【生活環境係 内線122】

●マイナポイント制度とは

マイナンバーカードを活用した国の新しい事業で消費活性化等を目指す制度です。

●マイナンバーカードを取得してお得にお買い物
マイナンバーカードをお持ちの方が、キャッシュレス決済サービス（電子マネー等）でチャージや買い物をすると、その金額に対し25%のポイント（1人あたり最大5000円分）が付与されます。

※通知カードが5月末までに廃止されます

廃止されると、通知カードの再交付、氏名・住所等の変更手続きができなくなります。

通知カードの記載事項（氏名・住所等）が住民票の記載事項と一致している場合に限り、引き続きマイナンバーを証明する書類として使用できます。

通知カードを引き続きご利用される場合は、記載内容のご確認をお願いします。

▶ 村産コシアブラの出荷制限についてお知らせ

【農林係 内線131】

県内で採取される一部の山菜・野生きのこ類について、食品衛生法で規定する基準値を超える放射性セシウムが検出されています。

村では、平成27年5月に村産のコシアブラから基準値を超える放射性セシウムが検出されて以降、国の要請による出荷制限が続いています。ご注意ください。





令和3年4月1日採用予定の村職員を募集します

◇試験区分、採用予定人員及び受験資格

試験区分	採用予定人数	受験資格	
		生年月日	資格・住所要件
保健師（上級）	若干名	昭和61年4月2日～平成11年4月1日に生まれた者	保健師資格を有する者（取得見込みを含む）で、採用後に木島平村に居住する者
事務（中級）	若干名	昭和63年4月2日～平成13年4月1日に生まれた者	短期大学卒業以上の学力を有する者（卒業見込みを含む）で、採用後に木島平村に居住する者

受験できない人

- ①日本国籍を有しない者
- ②地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する者

試験日及び場所

- ①第1次試験（筆記試験）
試験日：7月12日(日) 会場：木島平村役場
- ②第2次試験（詳細は第1次試験合格者に通知）
試験日：8月中旬に実施予定

受付期限

6月4日(木)
＊持参、郵送どちらも受付期限必着

受験案内・申込書

総務係または村公式ウェブサイトからお求めください。

【総務係 内線108】

◇検診日程表

乳がん検診 (超音波)	日 程	6月4日(木)・18日(木)
	受付時間	指定時間内（予約制）
	対象年齢	30歳～39歳、75歳以上
乳がん検診 (マンモグラフィ)	日 程	6月10日(水)・11日(木)
	受付時間	指定時間内（予約制）
	対 象 者	穂高地区及び往郷地区の一部 (南鴨・高石・庚)
子宮がん検診 (集団検診)	対 象 者	40～74歳
	日 程	5月29日(金)・6月9日(火)・16日(火)
	受付時間	午後1～2時 (地区ごとに、受付時間が異なります)
子宮がん検診 (個別検診)	対 象 者	20歳以上
	医療機関	飯山赤十字病院、北信総合病院、 すずきレディースクリニック、 保倉産婦人科医院、みゆき会検診センター
	日 程	7～10月
申し込まれた方には、後日、必要書類をお送りします		

※子宮がん検診（個別検診）以外は、保健センターでの検診になります。

乳がん検診（超音波検査に限る）の検診費用を補助します

40～74歳で、マンモグラフィ検診を受けた翌年に、個人で医療機関の乳がん検診（超音波）を受診する場合、受診料のうち1,000円を補助します。詳しくは、お問い合わせください。

※新型コロナウイルスの感染状況により変更する場合があります

女性に一番多いがんの「乳がん」は40歳代から、5番目に多い「子宮がん」は20歳代から発症が多くなります。
乳がん・子宮がんは、定期的ながん検診で早期発見ができ、適切な

な治療により治療率がとても高くなります。
検診の申込みをされていない方も空き状況によってはまだ受診できますので、ご希望の方は健康福祉係までご連絡ください。

【健康福祉係 内線127】

乳がん検診・子宮がん検診が始まります

～最後に、乳がん検診・子宮がん検診を受けたのはいつですか～

村民温泉入浴優待券を 配布します

小学生以上の村民の皆さま1人につき3回分の温泉入浴優待券をお配りします。

●利用可能場所

○馬曲温泉

○パノラマランド木島平（今回配布する優待券から、温泉だけでなくプールもご利用になれます）

●有効期限

○今回配布する優待券

令和3年5月31日(月)です。

○昨年配布した優待券

7月31日(金)まで延長します。

（新型コロナウイルス感染症予防を目的に休業としていた期間がありましたので、利用期限を延長します。期限までにご利用ください。）



新緑の馬曲温泉で
心も体もリフレッシュ♪

【商工観光係 内線134】

事業者の皆さまへ

新型コロナウイルス対策資金 利子等補助金 をご利用ください

村では、新型コロナウイルスによって著しい影響を受けた事業者の経営安定を図るため、対象の制度資金借入に対し、利子の一部及び信用保証料の補助を行っています。

【商工観光係 内線134】



●補助対象

- ①村内の事業者
- ②令和2年1月27日～令和3年3月31日の間に
対象制度資金を受けた事業者
- ③村税等の滞納がない事業者

●対象制度資金・補助対象期間等

対象制度 資金名	対象資金 の用途	利子対象補助金			保証料 補給率
		補助金額	補助 期間	対象資金 限度額	
長野県中小企業 振興資金	運転資金	借入残金の 年利1%（※）	7年以内	1,000万円	信用保証料 自己負担分 100%の額
長野県経営 健全化支援資金					
木島平村中小 企業振興資金					
日本政策金融 公庫資金					
県内各金融機関 の新型コロナウイルスに関する 事業者支援融資					

※貸付利率が1%に満たない場合は、当該利率分を補助します。

また、売上が昨年同月比15%以上減の場合は、申請から2年間は
最大2.1%分の利子を補助します

ホテルシュエネスベルク 休館のお知らせ

ホテルシュエネスベルクは当面の間休館します。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

【商工観光係 内線134】

高社山展望山頂リフト 夏山営業中止のお知らせ

「新型コロナウイルス感染拡大防止」と「山頂リフト夏期整備」のため、今年の夏山営業期間（5月2日～10月末日）の高社山展望山頂リフトの営業は中止します。

【商工観光係 内線134】

役場では10月末まで節電や地球温暖化などの環境問題への対応としてクールビズを実施しています
<実施内容> ①規定温度（30℃）以上での冷房の使用 ②適正冷房（28℃）の徹底 ③軽装の奨励



農繁期の事故防止のお願い ～春の農作業安全運動月間～

5月は農繁期に入り、農業機械の利用が多くなるとともに、農作業事故が多発する時期です。県内では、昨年農作業に係る死亡事故が11件と全国的にも発生件数が多く、今年も既に3件発生しています。

次の事故防止対策を参考に農作業事故を未然に防ぎましょう。

●事故防止対策

- 農業機械を使うときは、始業点検や周囲の安全確認をしっかり行い、作業は余裕をもつて行いましょう。
- 点検や異物を除去する際は、必ずエンジンを停止させましょう。
- 一人での作業はなるべく避け、休憩を十分に取って、家族や友人同士みんなで声をかけ合って農作業安全に取り組みましょう。

農繁期中はトラクターの稼働が増えますが、道路になるべく泥を落とさないよう、ご配慮ください。みんなで春の農作業を気持ち良く行いましょう。

【農林係 内線132】

令和2年度税務職員募集

税務署や国税局で「税のスペシャリスト」として勤務する税務職員（国家公務員）を募集します。

●受験資格

4月1日現在、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び令和3年3月までに高等学校または中等教育学校卒業見込みの者、または、人事院が前述に掲げる者に準ずると認める者となります。

●試験の程度

高等学校卒業程度となります。

●申込方法等

原則、インターネット申込みです。QRコードへアクセスし、説明に従い入力してください。



●受付期間

6月22日(月) 午前9時～
7月1日(水) (受信有効)

●試験日

○第1次試験日 9月6日(日)
(2次試験日は問合せください)

●問合せ

信濃中野税務署

☎026-222-3151

道の駅ファームス木島平情報 ～キッチンスタジオ～

道の駅ファームスのキッチンスタジオをご紹介します。

様々な活用方法がある キッチンスタジオ

キッチンスタジオは、貸し切り対応が可能です。少人数でも大人数でも対応できます。女子会や男子会、食事会や料理教室の開催、プライベートパーティーなど様々な利用方法があります。

また、週末だけのチャレンジシヨップなど新たな挑戦もできます。



キッチンスタジオ利用料金

区分	利用時間	料金	冷暖房代
半日	午前10時～午後1時	1,000円	500円
	午後1時30分～4時30分	1,000円	500円
一日	午前10時～午後4時30分	2,000円	1,000円

※冷暖房代は使用時のみ必要です。

キッチン内には冷蔵冷凍庫、業務用IHコンロ（調理器具無）、シンク、電源設備、机、イスなどありますが、限られた物しかございません。不足品は使用者で用意をお願いします。

また、加工室のご利用も受け付けています。希望される方は産業企画係までご相談ください。

※新型コロナウイルスが収束しましたら、ぜひご利用ください。

【産業企画係 内線141】

楽しく正しく ウォーキングをしましょう！②



健康
だより

先月号では主にウォーキングの姿勢についてお話ししました。

今月号は、場面ごとの歩き方や、目的に応じた歩き方についてお話しします。

場面ごとの歩き方

<上り道>

目線は、傾斜の角度に合わせて、なるべく上を見る。
姿勢は、体の重心をやや前に置く。
蹴り出す足を強くし、膝はなるべく高く上げる。
歩幅は狭くする。

もちろん
危険な歩きスマホは
絶対に止めましょう



<下り道>

目線は、下方に落としても、頭の位置を下げない。
姿勢や体のバランスを保ちながら、腰を少し後ろに残す感じで。
膝のクッションを利用し、しっかり体を支える。
歩幅は狭く、踵から着地する。

<階段>

足裏全体を意識して、上りも下りも着地。(特に下りは、しっかり着地し安全確保)
平地歩行で使わない筋肉を意識して。
無理せず、ゆっくり正しいフォームで。

目的に応じた歩き方

【脚力低下の予防】

大股歩きをしましょう

平坦な道を歩いているときの足の筋肉は、持っている力の15%程度しか使っていません。

大股歩きで身体のバランスを崩さないように、一歩ずつ力強く地面を踏みつけて蹴り出します。

【糖尿病の予防】

週5回、毎食後のウォーキングが効果的

摂取した栄養を体内に貯めないために、食事の1時間くらい後に、呼吸が苦しくない程度を目安に、約30分程度歩きましょう。

正しい足の運び方



- ① 踵で着地し
- ② 小指の付け根
- ③ 親指の付け根
- ④ 親指で踏み込む

楽しく正しくウォーキングをしましょう！②



保健師
小林 彩美

健康福祉係
内線124

【骨粗しょう症の予防】

運動で骨を刺激しましょう

椅子に浅めに座り、一方の太ももを少し高めに上げて、足裏全体で床をたたきつけます。これをリズムカルに、左右交互に15回を目安に行います。最初は注意深く慎重に、慣れてきたら強めていきましょう。骨に刺激を加えることで、骨芽細胞が刺激を受け活動を高めることにより、骨が作られます。

皆さんのまわりにある情報をお寄せ
ください。 政策情報係 / 内線 114



木島平に 春の訪れ

新型コロナウイルスの影響で木島平も何かと自粛を強いられていますが、村内のあちらこちらでは、春の訪れが感じられました。

彩り豊かで目にまぶしい草花や、静かな音色を奏でる川のせせらぎなど、つかの間の春に癒された方もいらっしゃるのではないのでしょうか。



狂犬病の予防注射が行われました

4月15・16日、村内の分館などを会場に狂犬病の予防注射が行われました。

長野県獣医師会の松川先生は鮮やかな手並みで注射を行っていきましたが、怖がりな犬は飼い主に抱かれながら注射される様子も見られました。



ちょうふ通信 115

交流推進員の宮島絢冬です。

今年の4月から瀧澤に代わり、調布市へ派遣され、調布市役所とアンテナショップ新鮮屋に勤めています。

着任してから1か月が経ち、ようやく生活も落ち着いてきましたが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により、ここ最近自宅と職場だけを行き来する毎日です。早く事態が収束することを願うばかりです。収束した暁には、市内を散策したりイベント等に出かけたりして、楽しい情報を皆さんにお届けしたいと思います。

さて、今年で調布市と木島平村は姉妹都市盟約35周年を迎えます。この一か月の間に、木島平を訪れたことがある、知っているという方に多くお会いしましたが、より多くの市民の方に木島平を知っていただけるよう新しい交流事業も企画されています。より一層調布市民と村民の交流の輪が広がるように尽力したいと思います。

コンビニに助けられて生活しています。自炊も頑張ります。

下高井農林高校 掲示板

地域の高校「下高井農林高校」の
取り組みや出来事を紹介します

下高井農林高等学校で、あなたの夢を実現しよう!!

本校では次の学びを実践し、将来、北信州の発展を支え、未来を切り開こうとする人を育てていきます。農業・食物・環境などについて興味・関心があり、生徒会や部活動において意欲的に活動し、入学後も学業との両立を目指す人を待っています。先輩や地域の方々と一緒に学び、夢を実現しましょう。

長野県下高井農林高等学校〔全日制課程〕のグランドデザイン

北信州を支える人材の育成

①自分を知る

基礎学力

・資格取得
(農業系・英検・数検・漢検)

②相手を知る

人間力

・礼儀やマナー教育
・農業を通じた地域との関わり
・キャリア教育

③チームで力を合わせる

課題解決力

・生徒会活動
・クラブ活動
・各コースでの研究・普及

地域連携拠点校として地域に活力を与える

研究成果を地域へ普及・貢献

- 自分だけの課題研究の充実
- 地域の課題を中心にテーマを決定
 - 専門的な知識・技術の定着
 - 科学的なものの見方
 - 情報収集の仕方
 - 論文の書き方
- 専門学習 2年次科別、3年次コース別

積極的な資格取得
基礎学力に結び付ける

進路実現へ

農業とのつながりを意識した授業
専門教科に結び付く普通教科

4年制大学
・教員 公務員(市町村) 農業白岩

短期大学
・保育士 幼稚園教諭

専修学校
・公務員(市町村) 福祉・介護
・保育士 幼稚園教諭
・看護婦 調理師 理美容 自動車整備

林業大学校
・土木建築・建設業 森林組合
・公務員(国家 県 市町村役場)

農業大学校
・自営業 J A 公務員

関連企業
・製造業 土木・建設業 販売業

公務員
・国家 地方

チーム農林(職員・家庭・地域)で支えていく

基礎から探究力をつけたい人

習熟度別学習
少人数学習
資格取得

生き物、自然に興味があり
地域貢献したい人

食品開発・普及
(そば・ケチャップなど)
地域資源活用・技術伝承
(紙すき・小沼藩)・普及

創作・開発で
地域貢献したい人

家畜の飼育・活用
農作物の栽培・技術普及

下高井農林高校で夢を実現しよう!

令和3年4月採用の警察行政職員(大学卒業程度) 行政及び鑑識法医区分採用試験の願書申込みが始まっています。締め切りは5月29日(金)、第一次試験は6月28日(日)です。

また、令和3年4月採用の警察官A(第2回)採用試験の受付期間もなく始まります。願書受付期間は5月25日(月)～6月22日(月)、第一次試験は7月22日(日)です。(試験日は新型コロナウイルスの感染拡大等の影響で延期される予定です。)

今年度大学卒業見込みのお子さんをお持ちの親御さんはぜひ警察官採用試験の受験をお勧めください。試験に関する詳細は、お気軽に飯山警察署もしくは木島平駐在所までお問合せください。

長野県警察採用試験
申込みを受付中

駐在所
だより

木島平村駐在所
☎ 0269-82-4137

みゆき野 かわら版 飯水岳北地域情報

野沢温泉村

おぼろ月夜の館 斑山文庫開館 30 周年記念特別展 I 「高野辰之の世界—対雲山荘の日々—」

辰之が対雲山荘で過ごした日々に歩いた場所や関わった人々を辿り、辰之の愛した野沢温泉の魅力や辰之の人柄に迫る。

- 展示内容** 辰之ロードマップ、高野家の調度品、辰之が過ごしたころの野沢温泉村の写真、辰之の墨跡や書簡
- 展示期間** 7月5日(日)まで
- 開館時間** 午前9時～午後5時（午後4時30分受付終了）
- 休館日** 月曜日（祝日の場合は翌日）
- 観覧料** 一般300円、小中学生150円
- 問合せ** おぼろ月夜の館 一斑山文庫 ☎/FAX 0269-85-3839



※今月の飯山市、栄村からのお知らせはお休みです。

みゆき野斎苑・エコパーク寒川より 新型コロナウイルス感染拡大防止策への協力のお願い

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、次の施設においてそれぞれご協力をお願いします。

【みゆき野斎苑】（火葬場）

- 斎場入場者について**
斎場入場者は必要最小限で。
- マスクの着用、咳エチケットにご協力を。**
- 体調が悪い方や、持病のある方は来場をできるだけ控えてください。**
- 待合時間について**
密接を避けるため、待合ロビーは使用禁止です。
- 待合室内での会食は、飲み物程度に控えてください。**
- 感染防止のため、火葬中の待機時間は、自家用車内等での待機もご検討ください。**
- 問合せ** ☎0269-6213042

【エコパーク寒川】

- ごみの搬入について**
極力マスクの着用を。
- ごみを降ろす際の下車するのは1人のみで。**
- ごみ収集場所へ出せるごみは、エコパーク寒川への持ち込みを控えてください。**
- 今後の状況により、休日の臨時受入を中止する場合があります。**
- 第11回エコパーク寒川フェアについて**
感染拡大防止のため、今年のエコパーク寒川フェアは中止とします。
- 問合せ** ☎0269-6911085

自転車車の安全利用促進を

- 自転車車の安全利用できていますか。自転車も車両ですので、ルールを守って安全に利用しましょう。
- 原則として車道の左側を通行**
- 「ながら運転」はやめましょう**
（※「ながら運転」とはスマートフォンや携帯電話を使用しながらや、ヘッドフォンやイヤホンを使用しながら運転すること）
- 「シェア・ザ・ロード」の精神で**
自転車車もお互いに思いやりましょう

自転車車保健への加入は義務です

県では、自転車事故で相手方の身体に生じた損害を補償する自転車損害賠償保険等への加入が義務となっています。

自転車車の安全利用や損害賠償保険等への加入相談先は県の公式ウェブサイトをご覧ください。

木島平村 駐在所



若槻 徳道
巡査部長

その他、長野県警では様々な情報をお知らせしています。
詳しくはQRコードへ



5月の村税等の口座振替日は5月25日(月)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

5月

31 日	30 土	29 金	28 木	27 水	26 火	25 月	24 日	23 土	22 金	21 木	20 水	19 火	18 月	17 日	16 土	15 金
休日エコプラザ 9時～11時45分						農業委員会総会 17時～ 村税等口座振替日			林道清水平線開通 16時～	コミュニティ・スクール推進委員会	心配ごと相談(電話相談のみ) 9時～12時		民生児童委員協議会定例会 14時～			広報配布日

伝言板

守ろう！電波のルール

●電波法をご存知ですか

公共の電波を正しく使用するために、電波法というルールがあります。

しかし、ルールを守らない「不法無線局」から発せられる電波によるテレビ・ラジオの受信障害や、消防・救急や航空など重要な無線通信への混信や妨害は後を絶ちません。

●違法な無線機器に注意

インターネット取引などにより、日本では使用できない外国規格の違法な無線機器(技適マークが付いていないトランシーバーなど)が流通しています。

これらは比較的容易に入手できるため、法令違反の認識がないまま使用し、混信妨害の原因となるケースが増えています。

エコパーク寒川

燃やせる ごみ処分量	令和2年4月	平成31年4月	前年同月比
	67,410kg	71,760kg	94%
燃えない ごみ処分量	令和2年4月	平成31年4月	前年同月比
	6,430kg	5,670kg	113%

燃やせるごみ処分量を減らしましょう。
分別収集とリサイクルにご協力ください。
ルールを守り、気持ち良くゴミを出しましょう。

ゴミの減量化作戦
きちんと分別 燃やせるごみと資源ごみ

もったいない情報

譲ってください
・シニアカー

※掲載期間が6か月経過した品物は、ふう太ネットで紹介しています。

譲りたい、譲ってほしい品物がある人は生活環境係までご連絡ください。

【生活環境係 内線121】

○監査調査課
(無線設備への配信・妨害及び違法な無線設備の情報に関する事)

☎026-234-9976

●問合せ
総務省信越総合通信局

電波に関する事は、総務省信越総合通信局までお気軽に相談ください。

私たちの財産である電波の良好な利用環境を守るため「不法無線局」をなくし、電放を正しく使いたしましょう。



○受信障害対策官
(テレビ・ラジオなど放送の受信障害に関する事)
☎026-234-9991
○総合通信相談所
(その他、情報通信の行政相談に関する事)
☎026-234-9961

社協関係の行事は41ページ「社協の予定」をご覧ください

15 月	14 日	13 土	12 金	11 木	10 水	9 火	8 月	7 日	6 土	5 金	4 木	3 水	2 火	1 月
広報配布日				6月議会定例会本会議（25日まで） 健康相談・介護相談 9時～11時								心配ごと相談（電話相談のみ）9時～12時		就学相談委員会 15時30分～ 村税等納期限

すこやか子育てカレンダー

【5月20日(水)～6月19日(金)】

予防接種

受付：13：00～13：30

場所：保健センター

●水痘：5月28日(木)

対象：平成30年8～10月生まれ
平成31年2～4月生まれ

●四種混合：6月1日(月)

●日本脳炎第1期初回1回目
：6月3日(水)

対象：平成28年9月
～平成29年2月

BCG 予防接種

●日にち：5月21日(木)

受付：11：30～11：45

場所：木島平村診療所

対象：令和元年10月生まれ

●日にち：6月15日(月)

受付：11：45～12：00

場所：木島平クリニック

対象：令和元年11月生まれ

乳幼児健診

受付：13：00～13：30

場所：保健センター

●日にち：5月20日(水)

対象：平成29年4月生まれ
平成30年4・10月生まれ
令和元年5・10月生まれ
令和2年1月生まれ

●日にち：6月17日(水)

対象：平成29年5月生まれ
平成30年5・11月生まれ
令和元年6・11月生まれ
令和2年2月生まれ

子ども健康相談

日時：6月11日(木)

9：00～11：00

場所：保健センター

おひさま教室

今年度のおひさま教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間お休みです。

今後の予定につきましては随時お知らせします。

おひさま広場

今年度のおひさま広場は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間お休みです。

今後の予定につきましては随時お知らせします。



4月の出動件数（岳北消防本部）

消すまでは 責任持ちます わたしの火

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	0件	0件	7件	野沢温泉村	0件	0件	8件	その他	0件	0件	4件
飯山市	0	0	65	栄村	0	0	13	《合計》	0	0	97

議会

No.227



議会に対するご意見
をお聞かせください。

電話

☎0269-82-3111
(内線170番)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会

令和2年3月第1回定例会 行政事務一般質問 要旨

(次のページから)

一般質問は、議員が行政全般に
わたり、課題等を明らかにするた
め、村長はじめ執行機関に対し、
事業・事務等の執行状況や、将来
に対する方針などについて公に質
問し、説明や見解を求める大事な
機会です。

なお、要旨は質問者が自らまと
めたものです。

一般質問全ての会議録は、村の
公式ウェブサイトでご覧いただけ
ます。

ウェブサイトのトップページの
右側にある「行政一覧」の中から
「木島平村議会」を選びます。

木島平村議会↓会議録↓
一般質問↓令和2年3月
第1回木島平村議会定例会
一般質問

の順に進んでください。

令和2年 第3回臨時会

4月23日(木)臨時会が開かれ、
上程された議案を全て全会一致で
承認しました。

報告

■令和元年度一般会計

繰越明許費繰越計算書(※)

① 治山林道 繰越額	651万9千円
② 橋りよう長寿命化 繰越額	400万4千円
③ 地籍調査 繰越額	2588万4千円
④ 農地及び農業用施設災害復旧 繰越額	1481万7千円

※繰越明許費繰越計算書とは

使い道を決めた予算は、その年度
内に終わらせることが原則ですが、
事業の支出が年度内に終わらない場
合など、予算を翌年度に繰り越して
使えるように、議会の議決を経て、
当初予算とは別に使う経費のことを
「繰越明許費」といいます。

なお、繰り越した後は、前年度
から繰り越されてきた事業と金額の
一覧表「繰越計算書」をつくって議
会に報告することになります。

承認 すべて専決処分(※)

【条例の一部改正】

■税条例

法律の改正に伴う改正。

■固定資産評価審査委員会条例

法律の改正に伴う改正。

■介護保険条例

低所得者の保険料を軽減。

【補正予算】

■一般会計

① 保育支援事業費(全額国費)。

保育園に加湿器5台と消毒液等
を購入。

歳出 50万円追加

② 村税、地方交付税等の確定、
事業完了に伴う最終調整。

歳出 2334万2千円

総額 41億171万5千円

■奨学資金貸付事業特別会計

貸付の減少に伴う一般会計への
繰入金。

歳出 34万5千円追加

総額 904万6千円

■後期高齢者医療特別会計

北信広域連合への給付金の増。

歳出 7千円追加

総額 5722万2千円

■国民健康保険特別会計

保険給付費の各項目の精算に
伴う減。

歳出 1970万9千円

総額 5億4913万3千円

■観光施設特別会計補正予算

事業精算に伴う減。

歳出 133万6千円

総額 3291万2千円

※専決処分とは

本来、議会が決定すべき事項を、
緊急時で議会を招集する時間がない
など特定の場合に限り、村長が議会
に代わって処理することです。
処理後は議会で報告して承認を得
る必要があります。

6月定例会の予定

6月11日(木) 定例会開会日

6月23日(火) 一般質問

6月24日(水) 一般質問

6月25日(木) 採決・閉会

○請願・陳情の受付締切日

6月4日(木)

請願・陳情は早めに議会事務局
に提出していただき、事務局
員に内容の説明をお願いします。



土屋喜久夫 議員

1. 集落支援の方策はいかがか

質問

- ①集落事務、特に会計処理に集落担当職員の実務的支援を。
 - ②地域おこし協力隊、集落支援員の制度は、「地域消滅」の補完制度で、小規模集落の振興に活用しているか。
 - ③6次総合計画に、地域要望が生かされているか。地元負担の過多で、諦める事態になっていないか。
- 営農者に交付される中山間直接支払、多面的機能支払交付金を活用するという指導もあるが、条件不利地での国土保全や農地維持に対応している農業者自身の交付金ではないか。

村長

集落の維持は、高齢化や人口減少が進む中、重要な課題。財政状況や人員等、すべて対応できない。③中山間、多面的機能支払交付金は、国・県補助に、村が4分の1をかさ上げで取り組んできた。国、県の個々の補助事業がなくなり、農業施設等の維持管理、改修等に活用されたい。

総務課長

- ①集落支援として、職員が集落会計事務を部分的に担うことは可能。
- ②地域おこし協力隊員は、今はいない。集落支援員は、観光の振興、農業の振興、高齢者の健康づくりの事業に従事、担当地域や集落の維持を図っている。
- ③実施計画の積み上げで、村事業と集落要望事業を調整し、事業費の見直し、計画自体の見直しを集落とともにやっている。後年度以降になる場合がある。地元負担率を見直している。

再質問

集落支援は村政の最大課題である。こまめに集落に入り、できれば集落担当職員は区の役員の一部に入れられないか。課長答弁の決算書程度の支援は、進めてほしい。

村長

集落がどのように考えるかの観点で進めたい。地元負担について、道路、農道、水路等、同時に進めることは難しい。道路負担は、1年をめどに進めたい。

2. 三重苦下の経済振興方策は

質問

台風19号の被害、未曾有の少雪、進行中の新型コロナウイルス肺炎

の発生で、本村経済が、疲弊している。新年度予算は、どんな思いで、振興策を盛り込まれたか、目に見えない。新型コロナウイルスは、想定外であり、補正予算対応と思うが。

施政方針演説に県の「気象非常事態宣言」の賛同とあるが、村として何をするのか。理念だけであり、ソフト事業を起債（借金）で進め、後年度に負担を残す、村の財政確保のための風潮は、本来ではないのではないか。

村長

予算は、総合計画の重点施策に沿った事業を、効率よく執行するよう、指示をした。

新型コロナウイルスは、状況が明らかでなく、国も大型補正予算で支援策等を行うとしている。一自治体レベルで解決できるものではない。国、県の支援策を有効に使っていく。

再質問

すべての施策は、村長のリーダーシップによる。将来の話ではなく、今の話である。どう対応するか。

村長

必要なものは、補正予算等を組み対応していく。融資型の支援でなく、給付型の支援という意見が出ていることは承知している。村自体の対応は難しい。

3. 認知症発症者保険の公費負担はできないか

質問

認知症発症者の日々の苦悩は計り知れない。介護家族も同様である。在宅の場合は、365日24時間、気を配っていくということ。認知症の皆さんの事故が心配される。認知症発症者が原因の賠償保険制度が必要と考えるが、村は保険料の公費負担はできないか。65歳以上の村民の交通災害共済の公費加入は評価できる。介護保険開始20年で実現できないか。公費負担で、潜在的な把握につながる。

村長

損害賠償保険制度への加入と一部公費負担については、前向きに検討する必要がある。認知症SOSネットワークに登録されている方を対象に、既実施市町村の事例など、調査、研究したい。

再質問

潜在的な発症者をつぶさに発見すべきである。

村長

個人情報情報の難しさがある。



山 浦 登 議員

1. 飯山赤十字病院再編統合問題

質 問

昨年9月、厚労省が全国424の公立・公的等病院の再編統合計画を発表。そこに飯山赤十字病院が含まれていた。地域住民の健康と命に関わること。岳北4市村は、維持存続を求める署名活動を実施。存続運動の状況は。

民生課長

署名運動により、日赤再編統合には反対の方針で取り組まれている。署名内容は、「飯山赤十字病院に対し、他病院との統合や機能の縮小を求めないこと。そして、地域医療構想については、地域における協議の結果を尊重し、再編・統合を強制しないこと」。3312人の村民からの署名をいただいている。

2. 消費税引上げによる影響は

質 問

昨年10月、消費税が10%に上がり、村民から生活が苦しくなったとの声が聞かれる。消費税は国民一律に課税され累進機能はない。

村民の消費税に対する声をどのよう
に受け止めているか。

村 長

日本の消費税率が特別高いというわけではない。消費税は、国民が一律に負担し、福祉や教育など支援を必要とする方の生活を支え、これからの日本を支える人材の育成を支えるための税と考えている。

3. 地球温暖化と異常気象の対応

質 問

① 県の気候非常事態宣言を受けて村も早期に宣言を出す必要があると考えるが。

② NPO法人の木島平エコビレッジ構想の進捗状況と村の関わりについて。

③ 風水害は、予想を大きく超えて発生し、原発災害避難という新たな課題も生じている。村民が安心して生活し、万が一の災害時には適切に対応できるよう防災計画・防災マップの見直しを。

村 長

① 実効性等、具体的に示した上で非常事態宣言を出していきたい。

産業課長

② 元気づくり支援金が採択となれば、NPO法人の事業の着手、設備整備とその検証を進めながら、公共施設への自然エネルギー利用の検討を進める考え。

総務課長

③ 「木島平村地域防災計画」は、平時からの予防活動、災害時の応急活動など村の対策全般にわたる基本的事項を村防災会議に諮り、平成11年9月に制定した内容の更新は、随時行っている。「木島平村原子力災害対策計画」を平成29年3月に策定している。これは、柏崎の原発から60kmの位置であり、予防的防護措置の準備等、全般的に村がとるべき対策の計画。また、村ぐるみ防災訓練においても、自主防災組織の強化を重点事項にしている。ハザードマップは、平成27年に更新し、広報と併せて全戸配布している。

原大沢上段に堰堤が完成したこともあり、土砂災害警戒区域が一部変更となっている。今回の台風災害を受け、県は、令和2年度から県管理河川の浸水想定区域図を作成する意向がある。それに合わせて更新をしていきたい。

4. 国民健康保険税について

質 問

国保税は高いとの声をどのように受け止めるか。

民生課長

県内77市町村の順位付けの中では一人当たりの税額の多い方から34番目。額は、年8万6228円。決して高いとは言えない。

5. ファームス木島平の今後について

質 問

「農の拠点」と村内外にアピールしているのに生鮮野菜が少ない。お客さんの期待に十分応えているとは言えない。農家の協力、理解を得て、農産物が集まる経営改善の努力が必要ではないか。

村 長

近くに村が関わった直売所がある。農産物の販売を増やしていく上で、他の直売所の経営等にどういう影響が出るか、考えながら取り組んでいく。

6. 農産物の加工販売について

質 問

村の良質米を加工した米っ娘ラーメン、モロヘイヤうどんが開発され、好評の中販売、学校給食にも提供された。6次産業化を村の施策の柱に掲げているにも関わらず、なぜ継続されなかったのか。

産業企画室長

米粉の活用については、地産地消、米の消費拡大ということで取り組みが行われてきた。採算性や継続性等を検証した結果、現在に至っていると認識している。今後も6次産業化、特産品開発等、積極的に必要な支援をしていきたい。



山本 隆樹 議員

1. 下高井農林高校の存続について

質問

第一通学区として飯山高校、下高井農林高校（以下「農林高校」）の2校の存続が困難な場合、農林高校を飯山高校の地域キャンパス（分校）とすることで1月14日に県教委に意見書が提出された。各地区で懇談会が開かれたが、「もう少し時間をかけて議論を尽くすべき」との意見が多数を占め、議論が拙速に進んでいると新聞記事でも報道されている。なぜ、それほど急いで意見提案書を提出されたのか。

村長

今後、高校の魅力向上と存続に向けて、地域の自治体、企業などが継続して取り組むとしている。そのためには、将来の在り方を早め決めて、どういうことができるのか考えていく方が良いのではないかと思う。

教育長

「農林高校の存続について」は、

第一通学区に関わる村民を含む地域住民、また、卒業生の想いは「存続」であることは申し上げるまでもない。

しかし、ここで言及するまでもなく15年後には、生徒数が「88人」も減り、第一通学区では「167人」程度になると予想されている。そこで、今から「2校存続が困難になった場合、地域の中学生の期待に応えるために、どう学びの場を確保するか」の視点から、協議会で協議・検討を重ねてきた。

ここで、確認しておきたいことが3つある。

①「県に意見提案書」を出したからといって、すぐに農林高校がなくなる訳ではない。

②農林高校が存続できるように、今から魅力アップに向けて、地域を巻き込んだ組織づくり、広域的に継続した議論をする場の確保を考えなければならぬ。

③農林高校の存続に向けて、同窓生を含めて、旧第一通学区内の行政・地域の献身的な努力にもかかわらず、将来的に学校規模のさらなる縮小が見込まれ、2校の存続が困難となった場合、どうするか。今後の岳北地域の高校教育のあり方として、協議会で協議・検討してきた結論が「農林高校を飯山高校の地域

キャンパスとして、農林高校の教育施設を活用した地域キャンパス化」である。

村長

農林高校の魅力を高める取り組みの協議を行い、県教育委員会にその結果を提案。県の教育長に直に手渡した文書にもそのことを入れている。

そのような要望を合わせて提言しているため、これで議論が終わったのではなく、これからまた議論を進めていくことになる。

再質問

今から農林高校の魅力アップに向けて、地域を巻き込み、農林高校の永劫存続に向けた組織づくりに動くということと理解した。私もその一員として頑張りたい。いつ、どのような形で進めていくのか教えていただきたい。

村長

農林高校の魅力を高めるための取り組みは、これからまた議論をしていくが、本村が中心となってその組織を作っていくようにできればと考えている。

2. 里山の家木島平の3階研修宿泊施設の利用について

質問

平成24年、特別養護老人ホーム、「里山の家木島平（以下「里

山の家」）の設置にあたり、旧北部小学校の校舎を無償譲渡し、村の補助金3億2600万円を交付している。

その際、特に里山の家の3階の研修宿泊施設は、地域と村内施設、事業所が連携してより良い介護の実現、介護の人材の育成、地域の交流の場として活用できるように、村として関わっていく場だと言っている。その後の運用状況は。

民生課長

農林高校のグリーンデザイン科2年生と里山の家の入所者との今年度の交流は、

①干し柿づくり（民生児童委員、大町区民、食育の会の皆さんと）
②切り干し大根づくり（民生児童委員、食育の会の皆さんと）
③おやきづくり（食育の会の皆さんと）
などの交流を行っている。

また、このほかに2回ほど介護体験等も行っている。

農林高校と里山の家の連携・交流は、村が間に入り進めている。

村長

現在は、里山の家だけでなく、地域の介護人材が不足している。その中で、日本人だけでなく外国人も含めて、多様な人材が介護人材として育成できるように里山の家と協議をしている段階。



江田 宏子 議員

1. 子どもたちがいきいき 過ごせる環境づくりについて

質問

①子どもたちにとって、放課後は、のびのびできるゴールデンタイムであり、放課後の過ごし方は子どもの成長にとって大きな意味がある。次の事業の見解を伺う。

A「児童クラブ」について

「利用料」(近隣に比較して高い)と「おやつ」(補食として子どもに必要なもの)についての見解を伺う。

B「子ども教室」について

文科省の指針では、子ども教室は全児童対象で、保険料を除き原則無料。「社会性、自主性、創造性など豊かな人間性を養うこと」「地域コミュニティの充実を図ること」と謳われている。

②学校での「LGBTの生徒への配慮」について

教育長の答弁では「相談があれば対応する」とのことだが、制服の見直しを含め、当事者がつらい思いをする前に、様々な場面を想定し、配慮することが「人権の村づ

くり」としての対応ではないか。

③妊娠期からの「親育て」について
現代は、便利になったしわ寄せが子どもの心身や脳の発達を蝕むような状況であり、意識して子育てする必要がある。「妊娠中や乳幼児期の『親育て』」に力を入れることが非常に重要。現状と今後の計画は、参加率100%の「乳幼児検診時」の活用、「子育てワンポイント」のSNS発信など検討できないか。

教育長

①A「利用料」の見直しが必要かどうかは検討する。「おやつ」は大半の保護者から「無くても良い」という意見があり、提供していないが、要望があれば検討する。

B村では「スキルアップ教室」とし、学習支援を目的としている。

「実費相当額の徴収も可」とされ、1回300円を保護者負担としている。(児童クラブ利用者は無料)

②全生徒が自信をもって学校生活ができるよう配慮することは重要。

「統計的に10人に1人が該当する」(LGBT総合研究所の調査)とも言われ、これを念頭に、学校・保護者から相談があった場合は、慎重に、差別が助長されないよう

十分検討・相談の上、対応を考える。

「制服の見直し」は中学校主導で、教育委員会は相談に入りながら決めることだが、見直しするか

どうかは今後の大きな課題。

民生課長

③民生課関係の事業は次のとおり。
・「パパママ教室」(出産前に2回開催。参加率50%) 妊娠期の過ごし方、妊娠から産後の経過、沐浴の仕方。離乳食や添加物の話など。
・「おひさま教室」月1回保健師が保護者の相談に対応。(5組程度)
・「乳幼児検診」「子ども健康相談」提案のSNS発信など、どの程度のことが可能か、調査研究したい。

2. 学校での新型コロナウイルス対策は

質問

①2月末の「首相による一斉休校要請」を受け、各自自治体で対応が異なった。本村での決定の経緯・判断は。

②学校やその他の施設、事業の対応について、今後の判断基準・対応等、現段階での考えを伺う。

教育長

①県教委からの通知により、「臨時休校対応に係る会議」を開催。協議↓理事者に報告・決定↓小中学校へ「臨時休校」決定と保護者への連絡指示。

判断要因は次のとおり。(1)時機を逸したと後悔しない危機意識を持った対応(2)農林高校の卒業式対応(3)県立学校の臨時休校(4)ふう太の音声告知で1月末から注意喚起があったことなど。

③状況が刻々と変わっているので、3月中の状況をみて対応を考える。

3. 村の総合戦略について

質問

第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(4月にスタート)は、第1期の検証を踏まえ、戦略的・横断的に計画を組み立て、各部署でそれぞれの熱量で事業に取り組むかが重要。

第1期の「検証」、第2期で「力を入れること」「目玉政策」「これからの村がめざす方向を表わすキャッチコピー」など、村民がひとつの方向に向かうポイントとなるものが求められる。見解・構想を伺う。

村長

第2期は「具体的な行動」の実効性を高めるため、情報発信の樹立が必要。第6次総合振興計画を基に中身をしっかりと実現していきたい。

総務課長

第2期は「人口減少対策」に特化し、第1期の検証を踏まえながら、具体的な行動として策定する。

基本目標を「地域資源を活かした産業振興と雇用の創出」「交流人口の拡大と地域を担う多様な人材の育成」「子育て環境の充実と安心安全・健康長寿のまちづくり」に設定し、「産業と雇用」「移住定住」「子育て・健康」の観点から、必要な施策を取りまとめる。



芳川 修二 議員

1. 第3セクター木島平観光株式 会社への資金の貸し付け

質 問

令和2年1月23日の臨時議会で、木島平観光株式会社に対し4千万円の資金の貸付けが議決された。本来、資金の融資は、金融機関がその役割を担っており、村は出資分の責任に限られるべき。

村からの直接融資については、条件的にも厳しさが求められる。

直接資金を投入せざるを得なかった事情と今後の返済等の見通しは、

村 長

民間の金融機関という話もしたが、1月暮れの支出に間に合わない。急遽、村の予算の中で貸付けをお願いした。実際に執行したのは半分の2千万円。返済についても計画を立てなければならぬが、新型コロナウイルスの終息の目途が立たないと計画が立たない。

2. 村の観光振興について

質 問

観光振興として山岳観光に取り組

んできた。具体的な内容、進捗状況今後の見通しについて答弁を求める。また、観光振興にとって、情報発信は極めて重要であり、ICTの活用等どのように対応しているか。

村 長

通年観光を推進していく必要がある。貴重な山岳資源がある。情報発信が十分なところもあるが、これからも取組みを強化する。

再質問

地域にお金が落ちる取組みに方針を転換していくべき。

情報の発信についてワンストップというのは、間違い。間口を広げて、攻めの情報発信が必要だ。「いなか交流館」は、約1万人の会員に木島平の情報を発信していたが廃止した。体制等も含めて情報発信に力を入れるべきである。

村 長

山岳観光だけでは経済的な効果がない。周辺の観光資源を結び付けた取組みをしたい。情報発信については、強化に向けて取り組んでいきたい。

3. 過疎からの脱却と財政運営

質 問

平成22年から過疎債という借金をした場合、70%が国から交付されるが、厳しい財政状況は変わらない。産業興し、働く場の創出、村の活性

化等に重点を置くことが大切。何処に重点を置いて予算の編成にあたっているか。

村 長

過疎地域自立促進計画に沿った施策を取り組んできた。令和2年度予算においても過疎対策事業債を活用し事業展開を図っている。

再質問

ビジョンが見えない。過疎債という有利な財政措置があり長期的な視点に立つて過疎債を運用しないと実効は表れない。一般財源のように過疎債を充当していると限度額がある。令和2年度予算、過疎債が3億円、基金繰入金が5億円、村税収入が4億円に満たない。財政運営に厳しく当たるべき。

村 長

注意をしながら予算編成をしてきた。

再々質問

産業興しもいろいろな方法がある。民間をただ支援するのではなく、村が原動力となつてやるべきだ。「わが村は美しく運動」のようにこの村を良くしたいという思いを持った人たちが大勢いる。村の資源として景観や田園風景等もあり、どうやって活力が生まれるのか考えるべき。

村 長

集落ごとの目標等が出ている。村として支援できる体制を整えていきたい。

4. 社会福祉協議会施設建設補助 について

質 問

令和2年度予算で、社会福祉協議会施設建設補助金が1億100万円。この1億円をどう算定したか。

村 長

事業費が2億円と想定し、半額を村が補助する。過疎債を活用する、実質的に村の一般財源での負担分は3千万円。

5. 下高井農林高校の存続

質 問

村が中心となつて、近隣市町村、同窓会等に声をかけながら、今の議論が持ち上がった。その熱が冷めないうちに早急に取り組む必要がある。

村 長

早期に教育関係者だけでなく、産業界にも声をかけ取り組んでいきたいと考えている。

再質問

「キャンパス化が最善の方法」については納得している人は少ない。村長の独断ではないか。いろんな意見を聞いたという状況があったのか。

村 長

ある程度方向を定めて賑やかな魅力ある高校になるよう一日も早く取り組みを進めていく。



勝山 卓 議員

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

質問

世界は今まさに新型コロナウイルスの状況にある。政府は長期的に再流行の恐れもあるとしている。村の新型コロナウイルス対策について伺う。

- ① これまでの取り組み経過と対策。
- ② 村の課題と今後の対応。
- ③ 小・中学校の臨時休校の判断。
- ④ 臨時休園のない保育園、学童保育等の対応と対策。
- ⑤ 休校に伴う政府の緊急支援対策の内容。
- ⑥ 観光事業等への影響。
- ⑦ 臨時休校を判断する中で、「自治」をどう考えるか。
- ⑧ 「地域防災計画」に「平時から感染症予防対策用の資材機材の整備」とあるが、既に行動を起こしているべきではないか。
- ⑨ 村としての経済支援対策は。

村長

村の備蓄を優先的に出すのは、医療機関と考えている。

答弁

それぞれの項目は、小林教育長(③・④・⑦)、竹原民生課長(①・

2. 持続可能な村づくり

質問

持続可能な行政サービスの提供には、長期的、構造的な課題への取り組みと、持続可能な財政運営が必要。本村は、少子化が加速的に進んでいるが、「静かなる危機」と呼ばれる人口減少は、最大の脅

- ②・⑧)、丸山産業課長(⑥・⑨)、山崎子育て支援課長(⑤) 答弁。
- ① ふう太ネット等で予防啓発し、2月27日、村予防対策本部を設置し、対応等準備を進めている。

② 備蓄数量の検証、新たな備蓄品の選定と数量の検討が課題。感染症予防対策を周知徹底する。

③ 「早期に終息する重要な時期を逸してしまった」と後悔をしながら、「危機的意識」を持ち判断した。

④ インフルエンザ対応に新たに「換気」を付け加えた。

⑤ 国・県支援策を活用し、必要があれば村独自支援策を行いたい。

⑥ 宿泊、リフト関連で少なくとも3800万円以上、今後もさらに拡大すると考えている。

⑦ 大事に考えているが、強い意識を持つことはなかった。

⑧ 具体的な検討について、これから行いたいと考えている。

⑨ 国・県の支援策を注視しながら、できる対策を早期に検討したい。

威であり、持続可能な村創生となるよう対策について伺う。

① 第一期地方創生の中で大きな変化があったか。

② 第一期の交付金ありき事業ではなく、必要な事業導入が本来地方創生に結びつくものではないか。

③ 基幹産業の発展が地方創生の原動力になる。持続可能な産業振興対策は。

④ 「観光地域づくり」を進めるとしてきたが、その取り組み状況は。

⑤ 移住定住対策関係人口の拡大策、木島平モデルの受入れ態勢は。

⑥ 超スマート社会への取り組みは。

⑦ 想像もしなかった社会環境の変化に対応した積極的な行政改革が大きな課題だと思われるが。

⑧ 小農、高齢者等の出番のある多様な農業構造を作ることが重要。

⑨ 若者世代の価値観が多様化し、移住を考えている皆さんのニーズを知ることが重要。

⑩ 観光振興局の設立にあたって、DMOを目指すということであったが進捗状況は。また、次期観光基本計画は。

総務課長

第2期総合戦略の基本目標を「地域資源を活かした産業振興と雇用の創出」「交流人口の拡大と地域を担う多様な人材の育成」「子育て環境の充実と安心安全・健康長寿のまちづくり」に設定し、人口ビジョ

ンの令和22年に約3600人、令和42年に約3000人を維持できるように、「産業と雇用」「移住定住」「子育て・健康」の観点から必要な施策を取りまとめ、策定している。

答弁

それぞれの項目は、武田総務課長(①・②・⑥・⑦)、丸山産業課長(③・④・⑧)、湯本産業企画室長(⑤・⑨・⑩) 答弁。

① 社会人口の増ということ。

② 補助事業に特化せず、具体的・実行性のある計画を進める。

③ ブランド事業など継続強化した事業推進と、新規参入、創業支援を積極的に支援していきたい。

④ 観光振興局を中心に推進したい。

⑤ 現取り組みを継続し、村に関心を持っていただく機会を作り、進めたい。村モデルは行っていないが、実状を伝え、情報提供や地域との橋渡しに努めている。

⑥ 特に情報インフラの整備が必要。

⑦ 施設ごとの個別計画(更新、縮小、廃止、売却)について令和2年度中に計画する。

⑧ 定年退職された方なども含めて、農業従事者、新規就農者と考える。

⑨ ハローワークと連携を図り、わかりやすいモデルを示したい。

⑩ 国の制度の状況を見ながら今後申請を検討していきたい。観光基本計画の見直しをかけている。



丸山 邦久 議員

1. 19号台風が残した教訓について

質問

① 19号台風の避難勧告の方法に問題があったのではないかと。対象住民に避難の事前説明と避難先の意向確認の必要があった。

要援護者には村所有の宿泊施設に避難してもらう方法もあった。

今回は避難勧告の連絡が午前1時の戸別訪問。避難できない人があり、消防団員、村職員も危険な目に遭わせている。早く避難勧告を出す工夫がほしい。

② 飯山市木島地区の本村への避難意向調査を市に要望する必要がある。何人来るか不明では対策のしようがない。

総務課長

今回の対応は効率が悪いと感じている。災害の種類や規模に応じて、どの世帯が一次避難区域か二次避難区域かという区域を指定しておく必要があった。

村は要援護者の避難施設に保健センターと望岳荘を指定している。役場新庁舎を追加したい。

木島地区の避難所希望調査は協定の中に明記したい。

樽川水位の危険予測の基準は立ケ花。さらに上流地域の水位も併せて判断する。

再質問

明るいうちに避難できるように、過去の災害を検証してマニュアル化の検討が必要。

消防団員や村の職員が二次災害に遭うことがないように、ぜひ検討をいただきたい。

総務課長

事前の対応の準備が必要だと改めて感じている。

2. 夏場の渇水対策について

質問

この夏は深刻な田の水不足が危惧されるが、村の対策はどうか。

村長

昨年暮れに渇水対策協議会を開催した。

産業課長

水には、管理者や利用者がいて村の対策には限界がある。限られた水資源を有効かつ効率的に活用できるように水路の管理者や利用者に協力を要請していきたい。

再質問

対応可能な支援とは何か。行政ができないことを可能にするのが政治ではないのか。村長の

人間力、政治力で困っている人を救う。それが村長の政治家としての使命と考えるがいかがか。

産業課長

可能な対策は、渇水対策本部を設置し、渇水対策事業補助要綱に基づき、土地改良区や水利組合等の農業用水を確保する団体に確保に要した電気料や燃料等の補助である。

補助率は2分の1、上限は10万円。これ以外の対策は、関係団体が実施する対策費用の一部について検討をしたい。

村長

水利権調整は本当に難しい。ため池も考えられるが、これから対応を考えていきたい。

再々質問

事前に十分対策を練っておく必要がある。農業用水の確実な確保を目指して立案実施を要望する。

3. ICTインフラについて

質問

阿部知事の新年挨拶に信州ICTバレー構想を具体化するとある。本村の乗り遅れを危惧するが村長の考えはどうか。また12月議会でも多額の費用が必要と答弁しているが多額とはいくらか。

村長

NTTは独自にケーブルを設置

した自治体に新たな光ケーブルの設置をしない方針であったが、村は現在も設置を要望し、協議を継続している。

総務課長

村のケーブル回線は集中する時間帯に遅いと感じる状況。企業誘致は空き家対策・移住対策と併せて進める必要があると考えている。

NTTのケーブルを新たに設置した場合の見積額はおよそ1億2千万円～1億5千万円。

再質問

① いつまでに実現したいか。

② 企業誘致は強力なセールスポイントが必要。本村の情報インフラは、セールスポイントと言えない。企業誘致と空き家対策と移住対策は個別に魅力ある誘致戦略を作る必要がある。本村に企業誘致をやる意思はあるか。

村長

村も情報整備は必要だと認識している。

NTTと協議を継続した結果、可能性が出てきたと感じている。

再々質問

いつまでに実現したいかについての答弁は。

村長

あくまでも実施するのはNTTであるが、できれば今年中には目途をつけたい思いはある。



勝山 正 議員

1. 広域交通網と運転免許証 自主返納に対する助成について

質問

高齢者の事故の多発によって運転免許証の返納を推進するのではなく、自主返納しても安心して生活ができる環境整備、交通手段の確保を構築する事が必要。近隣の交通網の状況は、医療機関への受診、買い物、通勤、通学、観光などであり、広域的な公共交通の果たす役割は多大である。村内の交通手段の状況はどうか。

また、高齢者の移動手段として多く見られる「電動シニアカー」について、助成制度の確立に向けての考えはあるか。介護保険の対象になる自治体もある。

交通機関を利用している村民が、何不自由なく移動できる交通手段の確立が必要である。近隣市町村も含め交通事情の悪い地域や安全安心な交通手段の確保として県、国に対し働きかけが必要と思うが、

村長

これまで、近隣市町村とともに、国や県に対し様々な広域的な公共

交通網の確立を求めてきた。

建設課長

広域の公共交通網を確立するためには、市町村の枠を超えた広域的な連携と、民間の交通事業者の協力、そして「広域公共交通網形成計画」の策定が必要。近隣市町村と連携を密にして、課題を一つひとつ克服し、広域公共交通網の確立に向けて努力していく。

国土交通省北陸信越運輸局、長野県、北信広域連合、民間の交通事業者、北信6市町村で構成する「地域公共交通研究会」を通じて、国や県に対し、実効性のある広域交通網形成計画の策定や、公共交通の運営にあたっての財政支援などを強く要望していく。

民生課長

電動シニアカー購入補助は、売木村のみ。ただし、65歳以上の方で運転免許証自主返納、村民税非課税の条件が付く。近隣、県内の状況等を注視しながら、調査、研究を進めていきたい。

介護保険の対象は、要介護2以上、または軽度、要介護1以下でも、主治医や介護支援専門員等の判断や村が特に認める場合、特例給付として電動シニアカーのレンタルが対応可能となっている。要介護2以上の方が運転されるのは、現実的には難しいと考えている。

2. 集落支援員について

質問

「集落支援員」は、地域の実情に詳しく、集落対策の推進に關してのノウハウ・知見を有した人材が、地方自治体からの委嘱を受け、市町村職員と連携し、集落の巡回・状況把握等の実施などをするとされている。

村民から「集落支援員とは何をしている人か」とよく聞かれる。活動、行動内容などが知られていない。これでは、村民のために真剣に活動している皆さんが、気の毒である。村民に知ってもらうことも必要かと思われる。

採用された方は、どのような活動、業務を行っているか。採用にあたっての募集は、公募なのか。また、時期・採用人数・採用職種について伺う。

村長

現在、村内で7名が集落支援員として活動をしている。

高齢者見守りサービスの実施と併せて健康づくり事業に2名、特産品を活かした地域おこし事業に2名、観光振興事業に2名、地域おこし協力隊の活動を継承し、集落の自主活動への支援事業に1名の合計7名。

業務の内容は、必ずしも誰でも

できるというものではないため、公募はしていない。

現員の内、飯山市から2名、栄村から1名、村民が4名。

個人で活動しているのではなく、役場や団体の組織の一員として活動しており、どのような役割を持って、活動をしているのか、ふう太ネット等でも広報していきたい。

民生課長

地域の維持と活性化を目的に、村内各集落の集会所で行われている介護予防教室「いきいき広場」の運営を社協正規職員と行っている。任用者数は2名。

産業企画室長

観光振興業務で1名、観光振興分野で1名、1月まで地域おこし協力隊で活動していた1名を2月から集落支援員としている。協力隊時代に活動してきた経験を活かして、今後はさらに地域に入り込み、地域と行政、地域と外とを結び、関係人口拡大などの取り組みを期待しているところ。

また、遊休荒廃農地の有効活用のために行っているそばの生産振興と、村内産そばの振興のため、農業振興公社で2名が活動している。打ち合わせ等は、随時行っている。



山崎 栄喜 議員

1. ホテルビューネスベルクについて

質問

令和元年度観光施設特別会計補正予算に、浴場用る過装置更新工事費として2001万6千円、令和2年度同会計予算にエアコン設置工事費ほかで1384万5千円が計上されている。

さらに、第6次総合振興計画実施計画では、令和3年度から令和5年度までに畳の入れ替え、ボイラー更新、外装塗装工事などが計画されている。令和5年度までの工事費等の総額は1億円近くにも上る。

一方、公共施設等総合管理計画には「現状の施設利用率が極めて低い状況にあるため、今後、公共施設及び誘客施設として必要性を整理する」とある。

- ①令和2年策定予定の公共施設個別ごとの維持管理計画ができ、方針が決まる前に、多額の費用をかけて修繕を行うのはいかなものか。
- ②過去5年間のホテルの利用状況は。
- ③「今後、公共施設及び誘客施設として必要性を整理する」とは、どういうことか。

村長

- ④購入したいという話があると耳にしたが事実か。事実なら、改修するよりも売ったらどうか。その場合に、補助金などの返還が必要か。
- ⑤大金をかけて修繕して、将来の見通しは。
- ⑥施設を廃止することも選択肢の一つ。

産業課長

- ④売却の話もあるが、まだ具体的にない。施設が利用できない、お客も付いていなければ売却交渉は不可能。
- ⑥廃止も選択肢の一つだが、今の時点ではない。

- ①今後の方針を決定するまでは一定期間必要。その間修繕実施すべきと判断。

- ②(過去5年間の利用状況等を説明)(一番多い)平成30年度の利用者数4591人、収入実績3413万5千円。夏と冬のトップシーズンのみ営業。

- ③廃止、売却も含めて検討していくこと。

- ④起債の返還等はない。

- ⑤多額の修繕費をホテル営業だけで回収することは困難。修繕せず営業を中止した場合、年間約1500人、4000泊以上のほとんどがなくなり、ホテル、リフト、テニスコートの売り上げで、年間約4千万円以上の減収となる。

再質問

- ①利用者数の一番多い平成30年度

でも営業した7か月間の稼働率は23%、年間では13%しかない。仮に、廃止した場合の取り壊し費用を考慮すると、安くても売却を予算どおり修繕し売却した場合、今回の修繕分3300万円はどのくらいの価値として残るか。

- ②営業中止という話は、全員協議会や予算決算常任委員会では全く説明がない。風呂の湯の色が変わっているという話はあった。希望者には馬曲温泉やパノラマランドの風呂を利用できるようにすれば、一つの魅力アップにつながる。

村長

- ①売却が最善の方法。令和2年度に価格の見積もりをしていく。営業が継続できる、客が付いている建物であれば、ベースの金額はある程度提示できる。

- ②サッカーの大会は、そこが使えると大きな影響が出てくる。合唱の合唱もある。どこかに振り替えるのはたぶん無理。その宿のお風呂が使えないとなかなか難しい。

再々質問

- ①客がすべて逃げようような答弁だが、パノラマランドや民間の宿泊施設へ誘導を。民間にとっても良いこと。

- ②廃止や売却を考えている施設の修繕を行うのは、ムダ金に終わってしまう。修繕の財源は基金を取り崩して充てるため、村民の理解が

得られない。修繕は中止するべき。

村長

- ①サッカーの大会は、村内の宿泊施設4〜5か所に配宿して、これ以上受け入れができないことも考えられる。合唱も、あの環境であるから受け入れできる。

- ②売却の際に、今回かける修繕費も含めて、残存価値があれば有利な条件で持っていける。

2. ふるさと納税について

質問

- ①スキーリフト券や入湯券、宿泊券を返礼品に加えることはできないか。

- ②成人式や還暦の同窓会等の機会にPRを行ってはどうか。

- ③役場窓口やファームス木島平など公共施設に申込書を置いてあるか。

産業企画室長

- ①リフト券や宿泊券も含め、多様な返礼品づくりに努める。
- ②③あらゆる機会を通じて、多くの方々の目に触られるよう進める。

3. 中学生を対象とした模擬議会の開催について

質問

中学生を対象に模擬議会の開催を。

教育長

実現に向けて、学校側にも働きかけていく。

生き活き 木島平

No.528

みんなであそびをたのしみをつくりだす村

自然と文化を守る 人と地域をつなげる

恒例の「こよみ」はコロナ禍のため当面記載を見合わせます。

発行：木島平村公民館
編集：公民館報編集委員会
住所：長野県下高井郡
木島平村大字上木島1762
TEL：0269-82-2041
FAX：0269-82-4020
E-mail：
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

公民館活動を1年間 よろしくお願いします

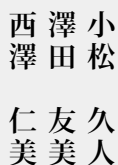


委員長 山崎 澄人
副委員長 岩井 眞里子
委員 外山 珠代
芳川 文子
武田 靖弘

公民館
運営審議会
(社会教育委員)

社会教育、社会体育、公民館及び図書館の活動に、ご支援ご協力をお願いした皆さんです。保育園児と一緒に遊ぶ地道な活動から、村民スポーツフェスティバルや夏まつり・村民祭という大きな行事の運営まで関わっていただいています。

今年も一年間、よろしくお願いします。



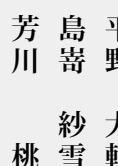
会長 小林 洋一
副会長 高橋 むつ枝
委員 小野 澤守恭
角田 恵美
武田 靖弘
岡本 祐助
森 大輔
小松 久人
澤田 友美
西澤 仁美

公民館
専門部員



委員長 丸山 孝治
副委員長 山本 隆樹
委員 江田 宏子
白川 いつ子
萩原 由美

公民館報
編集委員



委員長 本山 育人
副委員長 辻村 安江
委員 山本 優子
池田 千里子
梅崎 舞子
平野 大輔
島崎 紗雪
芳川 桃

公民館
図書委員



委員長 三井 佑馬
副委員長 竹 鄭 信
委員 西澤 透
芳川 彰仁
宮崎 洋子
森 冬華

スポーツ
推進委員



小学生のニュースポーツ体験支援
(スポーツ推進委員の皆さん)

木島平
検定!

きじま平再発見 ～木島平検定に挑戦しよう～

No.11

問25 江戸時代には健康や平穏を願って西国霊場巡礼が大変盛んになりました。しかし、私たちの村からはとても遠いので、近くで人通りの多い道に観音石仏を作り、西国霊場として巡礼できるようにしました。その第1番の石仏は柳久保にあります。さて、これらの石仏は全部で何体あるでしょう。

(① 18体 ② 33体 ③ 88体 ④ 108体) ⑤ 路傍では石仏さまが見守るよ

問26 内山の龍興寺清水は大変有名で、村外からも水を汲みにくる方が大勢いらっしゃいます。さて、以前にあることにこの龍興寺清水は、選ばれました。

それは、次のどれでしょう。

(① 県宝 ② 昭和の名水100選 ③ 平成の名水100選 ④ 世界遺産)

(※解答は、29 ページにあります。)



⑤ 名水に人々集う龍興寺



相談しながら製作する皆さん

新型コロナウイルス感染予防のため、マスクが手に入りにくい状況が続いています。そのような中で、公民館では「みんなでマスクを作りましょう」を企画しました。

一人でいるとなかなかきつかけがないのですが、みんなで賑やかに製作に取り組んでみると、楽しい時間になります。当日は、3種類のマスクの作り方が紹介されました。



手作りマスクの講習会がありました



自分だけのマスクを作った小学生

説明の図だけでは戸惑ったりするところもあるのですが、みんなで相談しながら進めてきれいなマスクを作ることができました。

最近、手作りマスクのための材料も手に入りにくくなっています。この会では「ゴムは、ストッキングを使うと耳が痛くなくていいよ」とか様々な情報交換の場にもなりました。

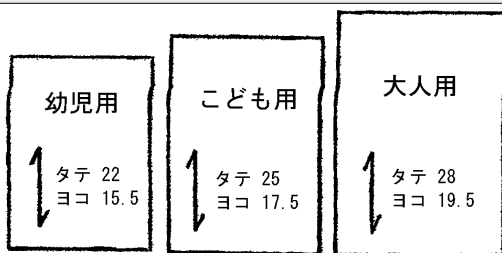
下に平面マスクの作り方を掲載しました。ほかのタイプの図が必要な方は、農村交流館にお問い合わせください。

公民館 ☎ 0269-8212041



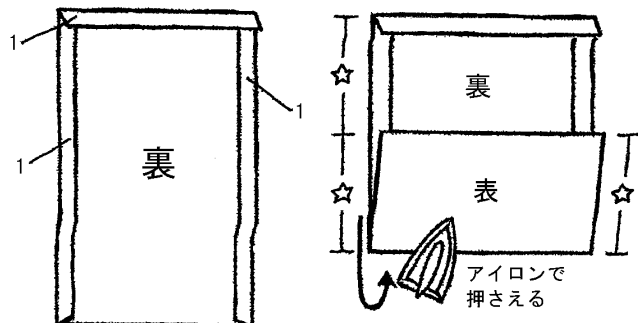
☆一番簡単な平面マスクの作り方☆

- 1** 布を下の図にあるサイズに裁断する。(縫い代を含んでいます)



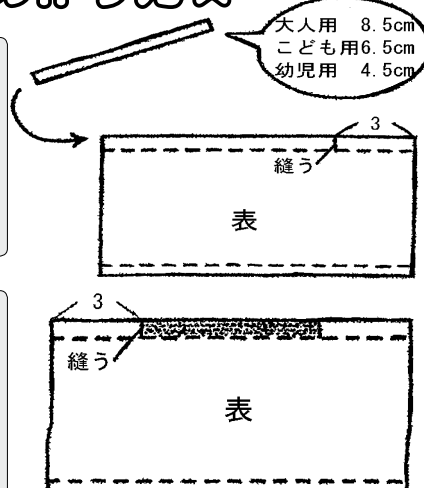
- 2** 図のように縫い代を1cmにとってアイロンで押さえる。

- 3** 図のように三等分して三つ折りにし、上下を縫う

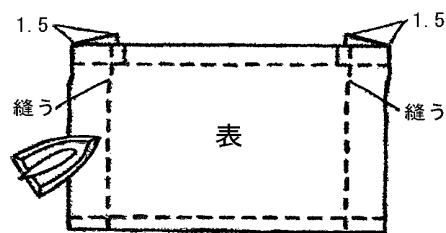


- 4** 上の部分で右端から3cmのところを縫い、形状保持材(ノーズワイヤー)を通す。

- 5** 形状保持材を通したあと、左側3cmの所を縫って保持材が動かないように止める。

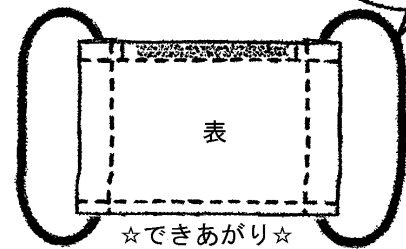


- 6** 両端1.5cmを裏側に折り、アイロンで形を整えて縫う。



- 7** ゴムをマスクに通して結び、結び目を中に入れてできあがり。

大人用 約28cm
こども用 約25cm
幼児用 約23cm



☆できあがり☆

最近材料が手に入りにくくなっています。形状保持材は、ホームセンターで売られている園芸用のビニールタイが代わりになります。ゴムはストッキングを輪切りにするといです。また、使い捨てマスクのパーツも再利用できます。

中町展示館の「なんでも作品展」

〜今回は、さらに幅広〜

今年で3回目を迎えた「なんでも作品展」が、3月の一か月間、開催されました。

昨年までは芸術文化関係の団体が中心の作品展示でした。今年は今まで以上に幅を広げ、いろいろな方に声をかけ、手芸小物・切り絵・写真などで個人の方の作品も出品していただいたことで140人を越える来館者を迎えることができました。

また、ミニコンサートなど様々な企画も計画していましたが、新



緻密なミニチュア作品（個人出品）



豊かな自然が描かれた作品(水彩くらぶ)

型コロナウイルスに関わる対応でこちらは残念ながら取りやめとなっていました。

これを機会に、作品等を通して今まで以上に人と人との繋がりが広がることを願っています。

なお芸術文化協会の皆さんの作品は、この他に農村交流館、望岳荘、木島平村診療所、里山の家で巡回展を行っています。また、夢ひろばには「和敬会手仕事の会」の皆さんの作品を随時展示していますので、機会がありましたら是非ご覧ください。

社会教育関係団体の紹介

まめっこの会

〜自然を大切に自然を味わう〜

まめっこの会は、地元にある食材を季節ごとに楽しもうという目的で活動しています。この会の名称は「自然にあるものを料理するのは手間だけど、まめまめしく働いて料理する人になろう」という思いからつけました。

一人で料理をしているとマンネリ化してしまうのですが、みんなで集まってワイワイやっているのでも、とても楽しくできています。お互いの料理を紹介し合ったりすることにより、新しい発見があったり、おいしい料理を教えてもらったりすることができています。



中町展示館でのカフェから



季節の食材を使って

また、みんなで創作料理も作ります。その他、私たちの活動を知ってもらおうと年に2〜3回中町展示館でカフェを開いてお客さんに楽しんでもらっています。

特に昨年は、「みゆき野の風景画展」表彰式後の昼食会をまかせられ、献立など工夫をこらし、参加者の皆さんに喜んでいただきました。興味のある方は、私たちと一緒に季節のお料理を楽しんでみませんか？

【日時】 1ヶ月に1回を目安に
随時

【場所】 中町展示館

【問合せ】 西澤仁美（北嶋）

☎090-8747-9648

解答編

問25 ② 33体…西国第1番札所は本尊を如意輪観音とする熊野那智の青岸渡寺ですが、本村の第1番石仏も如意輪観音になっています。2番目以降も十一面観音、千手観音…と同じ観音石仏になって実際の巡礼と同じで利益があるように考えられています。そして、この道は柳久保から池の平へ向かい西国街道と呼ばれ、昭和の初めまで生活道路となっていました。

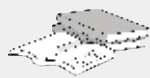
問26 ③ 平成の名水100選…これは平成20年に環境省が制定しました。これ以前には、昭和60年に環境庁が名水100選を選定していて、両者に重複はなく併せて200選となります。ちなみに、この平成の名水100選で長野県からの候補は4ヶ所あり、内山の龍興寺清水はそのひとつでした。

村民スポーツフェスティバル中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染が収まらない中、本大会は屋内外いずれも多く住民同士の接触が懸念されます。

従いまして、感染拡大防止の基本的な考え方に則り、「中止」の決定をさせていただきました。

ご理解いただきますようお願い致します。



図書館だより

おすすめの一冊

公民館長 芳原毅彦

公民館長を仰せつかって1年が過ぎました。当時のご挨拶の中で私は、「家を出ていた期間が長く、村内の様子をしっかりと把握できていない」と書いていました。今回のおすすめの一冊は、この間、村のことを勉強させていただく中で、最も印象に残った本をご紹介します。

この本は、「図説」と書いてある通り、写真や図をたくさん使っています。すべてのページで2/3は写真や図、残りは解説となっています。そのようなことからとてもとっつきやすいです。書かれている時代は旧石器時代から戦後まで、最後はからす踊りなど奥信濃の民俗に触れています。

1年前の館報で文化財ガイドブックをご紹介しました。その中の一冊に、「戦国武将 市川信房」がありますが、もう少し幅広く市川氏の歴史を知りたいとき、この本はおすすめです。

また、根塚遺跡の鉄剣のことは、発行年がちょっと以前になりますので、触れられていませんが、弥生中期のページは大変興味深いです。そこには、鉄剣が発掘される前にもかかわらず「奥信濃は赤い土器のクニ（東北信地方）の北のはずれに位置し、北陸に隣接していた。この地理的条件が、古墳時代の始まりに大きな役割を果たす条件を蓄えたのだろう」と最後の項にまとめられています。その後、木島平から類例のない貴重な鉄剣が発掘されました。他地域との関連を含めた考察の深さに驚かされます。

この本は、ちょっとした図書館にありますので、ぜひ手に取ってみてください。また、他にもふろさと木島平に関わる本がたくさんあります。お時間のあるときに、お立ち寄りください。

図説・奥信濃の歴史 (上・下)

監修：金井喜久一郎
・古川貞雄



☆新着図書☆

大一揆（平谷美樹） 雪と心臓（生馬直樹） さよならが言えるその日まで（高木敦史） 天穹の船（篠綾子）
誘拐屋のエチケット（横関大） おこん春暦（佐伯泰英） 季刊地域 山に農地にむらに木を植える（農文協）
ピエタとトランジ（藤野可織） 農産加工実践ガイド（尾崎正利） 里山・高山で見た信州の希少種（南澤正史）
脱プラスチックへの挑戦（堅達京子） 全日本鉄道バス旅行地図帳 2020（小学館クリエイティブ）

☆児童図書☆

それしかないわけないでしょう（ヨシタケシンスケ） ぞうくんのさんぽ（点字つきさわる絵本）（なかのひろたか）
ぐりとぐら（点字つきさわる絵本）（中川李枝子・大村百合子）

社協だより

No.316

さわやか笑顔さん



土屋 聖史さん(市之割)
昭和30年6月生まれ
～木島平村社協副会長～

“人とのつながり”を求めて、一句
えさーしい
そなこんせわずに
よってかし

発行：社会福祉法人
木島平村社会福祉協議会
住所：木島平村大字往郷908-3
TEL：0269(82)4888
社協ホームページ
<https://sites.google.com/site/kijimasyakyo/>

新デイサービスセンター安全祈願祭

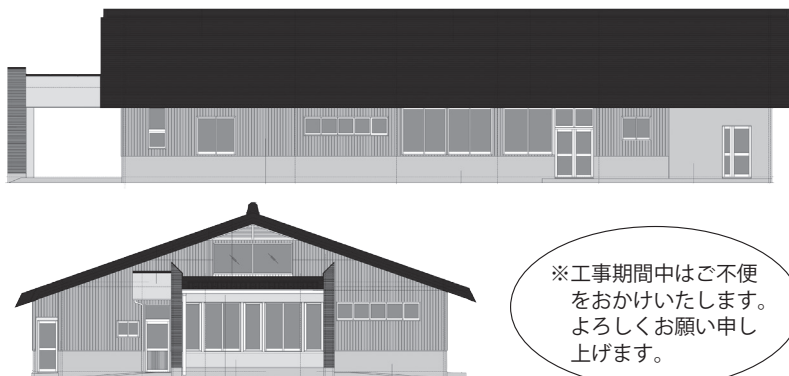


4月30日、新デイサービスセンターの安全祈願祭が執り行われました。

現在のデイサービスセンターは平成3年度に建築され、平成4年度から供用を開始、当初は定員15名の小規模な施設でしたが、その後の高齢者人口の増、利用希望者の増加に伴い、2回の増築工事を経て、定員38名の施設となっています。

建築から29年が経過し、次のような不具合と利用者リスクが生じています。

- ① 増築に伴い長方形の施設となり、利用者の移動が不便なこと
- ② 長方形のため死角が生じ、転倒等のリスクにすぐに対応できないこと
- ③ 水回り、風呂の経年劣化による壁の剥がれ、落下等傷みがひどいこと



※工事期間中はご不便をおかけいたします。よろしくお願い申し上げます。

- ④ ボイラー等設備の修繕部品がなくなってきたこと
- ⑤ 職員の専用休憩室が確保できないこと

これらのことから、平成27年に改築検討委員会を設置し、様々な対応策について検討してきましたが、既存の改修ではなく、新たに利用者の利便性に配慮した施設を建設することを、平成31年3月の理事会、評議員会で認めていただきました。

社会福祉協議会は市町村に一つかない福祉団体として、新しいデイサービスが村民の皆さまに愛される福祉施設となるよう努めてまいります。

- 請負会社
サンタキザワ・小野澤特定建設
共同企業体
- 建物概要
鉄骨平屋建て 442.58㎡
- 工期
令和2年4月22日～
令和2年11月30日

**新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業等で、
生活資金にお悩みの皆さまへ**

一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

長野県社会福祉協議会では、低所得世帯等に対して、生活費等の必要な資金の貸付け等を行う生活福祉資金貸付制度を実施しております。

本制度につき、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施します。

お問合せ先：木島平村社会福祉協議会（TEL 82-4888）

※相談受付には原則予約が必要となりますので、事前に電話にてお問合せください。

※予約可能時間：月～金曜日 午前9時から午後5時まで。

あたたかい善意

◎ご寄付

野菜 湯本 三男 様（南鴨）

この他にも、たくさんの方から野菜や日用品のご寄附をいただきました。皆さまからのご厚意に感謝いたします。

ご協力をお願いします

社協会費

地域に密着した活動のため、社協会費の納入にご協力をお願いします。
※納入に関しましては、各地区社協支部長を通じてお願いとチラシの配布とさせていただきます。

ご理解とご協力をお願いします。

一世帯 1, 200円

目赤活動資金

日本赤十字社では、皆さまからご協力いただいている活動資金で国際救援活動・血液事業や奉仕団のボランティアを行っています。

寄付金 一世帯あたり概ね300円

会費 2,000円以上の個人

協力会員 500円以上の個人

新型コロナウイルス感染拡大が心配される中、現在マスクが品薄となっており、子どもサイズは特に手に入らない状況にあります。そのような中、「村の大切な子供たちを守りたい」という村民の方の温かい想いを受け、村ボランティアセンターは保育園児へ手作りマスクを届けるボランティアを企画しました。村民の皆さまに協力の呼びかけをさせていただき、たくさんの方の賛同を得て、多くの手作りマスクが寄せられました。皆さまからの温かい想いと共に、手作りマスクを保育園児へ届けさせていただきます。



保育園児へのマスク作りボランティア

社協の予定 5/15～6/30

5/20(水) ○心配ごと相談（電話相談のみ）

6/3(水) ○心配ごと相談（電話相談のみ）

6/17(水) ○心配ごと相談（電話相談のみ）



介護事業部長

山崎 昭子

○3月31日付け退職
長い間ご苦勞様でした。

4月号掲載の人事について、退職人事の掲載が出来ませんでしたので関係者各位にお詫び申し上げます。

お詫び

人の動き

4月届出分

※敬称は省略しています

こんにちは赤ちゃん

誕生日	地区	氏名	(父・母)
3.28	西町	関 佑晟	(真一・望美)

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	地区	氏名	年齢
4.4	栄町	齋藤 欽一郎	(62)
4.9	北鴨	水澤 貞子	(94)
4.11	高石	福原 照次	(70)
4.14	中村	本山 たき子	(103)
4.16	内山	日臺 しず子	(90)
4.22	中島	丸山 毅	(87)
4.30	小見	山崎 良成	(68)

畔上 咲穂ちゃん

平成30年2月25日生まれ

(部谷沢 拓也さん・奈津美さん)



自転車に乗って、見事なハンドルさばきを見せてくれた咲穂ちゃん。
おむつを外して用を足せるように頑張っています。

2歳くらいのお子さんを大募集！
ご応募されたご家庭には、DVDまたはBlue-rayDiscのどちらか1枚と広報誌3冊をプレゼントします。
詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

広報・村公式ウェブサイトの広告募集中

広報きじま平、村公式ウェブサイトへ掲載する広告を随時募集しています。

※詳しくは政策情報係までお問合せください。

～暮らしに役立つ広告をお待ちしています～

世帯と人口

5月1日現在
(平成27年国勢調査に基づく推計値)



1,574 (±0)



2,093 (-5)



2,236 (-2)



4,329 (-7)

新しい生活様式

村長ひとこと(56)

新型コロナウイルスによる世界経済への打撃は大きくすぎて回復できるのか不安です。海外には、感染拡大より経済活動を重視するかのような国もあります。これ以上規制を続けると生活弱者がさらに困窮し命の危機に陥るといことです。

日本では緊急事態宣言が5月末まで延長されることになりました。ただし国内でも感染者の発生状況が異なり都道府県によつては早く解除されることもあるようです。同様に県内でも地域により状況は異なり、経済活動や日常生活などへの対応は自治体ごとに違ってきます。早すぎる緩和は命の危機に繋がります。遅すぎると経済活動が危機になります。規制と緩和、難しい岐路に立たされています。

学校再開についても全国の自治体が足並みを揃えるのは難しい状況です。休校期間が長い所と短い所では学力に差が出ます。あまり長いと学校へ行くのが当たり前だった子どもたちの意識が変わってしまうのではと心配です。そのため新学期の始まりを欧米並みに9月という声もあります。

国の専門家会議では、長期戦を覚悟しなければならぬ、感染が限定的になつても油断するといつ拡大するか分からない、その為には「新しい生活様式」に変えていく必要があると言います。自由に買い物したり、歌ったり、笑ったり、会食したり、好きなどころへ旅行できない生活がこれからはずっと続くのは勘弁してもらいたい。誰もがそう思っているはずです。ただこんな時は、元々人が密ではなく、農作業や庭の手入れでストレス解消ができる農村はまだましかなと思います。

木島平村長 日臺 正博



きじま平

◆令和2年5月15日(毎月1回発行)

◆有限会社 高錦堂印刷所

◆発行/木島平村 〒389-2392 長野県下高井郡木島平村大字往郷914番地6 ☎0269-82-3111

木島平村公式ウェブサイト 自然劇場きじま平 <http://www.vill.kijimadaira.lg.jp/>